

算数

子供の思考力や表現力の考察

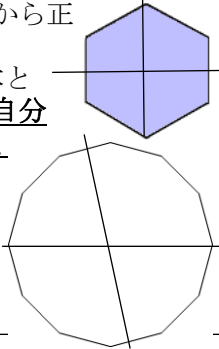
国語

「折れ線グラフ」4年 算数

棒グラフは多いか少ないかが分かりやすいグラフだけど、折れ線グラフは、変わり方が分かりやすいグラフだと思いました。でも、棒グラフと折れ線グラフを重ねると関係が分かりやすいです。→それぞれのグラフの良さに気づき、でも2つ重ねてみるとよりよく分かることが述べられている。

「対称な図形」6年

対角線から対角線までまっすぐ線を引くと6本になる。その隣り合わせの角と角の間にも線を引くと線対称になる。その間の線は6本あって6本と6本を足すと12本になるから軸の数は12本。→まず正六角形で対象の軸の数を学び、そこから正十二角形を推論する。十二角形だから12本と安易な予想でなく、自分で図形に線を引いて、線対称の軸の数を考え、自分の言葉で説明している。算数用語もうまく使いこなし、説明が上手。



「どうやってみまもるのかな」一年 わたしがいちばんびつくりしたのはあるまじろがだんごむしとおなじみのまもりかただつたからびつくりしました。でもおんなじもようでないかつたからそれもびつくりした。からだはやわらかくてうごける。だれどこうらはかたくてうごかない↓だんごむしとおなじじょうに丸まって身を守るといふことやもようのちがい、そしておなか側と背中側の体の硬さなど、共通点や違いが自分の言葉で書いている。



「世界でいちばんやかましい音」五年 人々の反応や話し方、音などの全てが始まりの場面から全く違う静かになって人の心や考え方が大きく変化したと思います。静けさと落ち着きを知つて前よりもおだやかでやさしくなつて話すということをするようになったから。大きく変わったことは王子様と町の人々が静けさを好きになつたことだと思つた。自慢することや立札が変わつたから。↓王子様の変化のみならず町の人々が皆おだやかでやさしくなつたという読み、自分の町を自慢するようになつて、立札も誇らしく、人を迎えているという変化にも気付いている。

Speech bubbles and a blue arrow pointing left. One bubble says '世界で一番静かな町' (The quietest town in the world). Another says '世界で一番やかましい町' (The loudest town in the world). A third says '着衣泳' (Swimming in clothes). A fourth says '五年生' (5th grade).

校長室  
だより

伸びるのだ 動ぶのだ

校訓 よく見る よく考える 助けあう



R3. 7. 19(月)  
NO. 15



学校の向日葵も大きく咲きました

今週の一句、夏休みスタートです！  
炎天下 悔し涙で にじむ白球  
熱帯夜 クーラーなしには 眠れない  
某中学生の俳句より

今年度も、昨年度から引き続き、「ノート賞」表彰を行っています。今岡崎市では一人一台タブレット端末が配られ、調べ学習を始め、授業が飛躍的に変化しています。プログラミング学習も簡単にできますし、皆既月食時の配信のように、双方の授業の見通しも立ちました。効率よい便利なツールといえます。でも、従来のノートに自分の言葉で考えをつづり、学級で意見を交換する。そんな思考力・判断力・表現力の育成も大事にしたいと考えています。今学期も、子供たちのノートを数多く見せてもらいました。授業で一生懸命頭を働かせて、自分の言葉で表現しようとしている姿が浮かび、大変嬉しく思います。こういう力をつけていくことが、必ずや、将来、役に立つと思つています。さて、明日で一学期が終了です。運動会や奉仕作業が延期になったこともあり、昨年同様、PTAの皆様からよく頑張ったというご褒美がかき氷がいただけました。ありがとうございます。さあ、健康で楽しい夏休みをお過ごし下さい。